



<p>調 査 研 究</p> <p>審 議 の 経 過</p>	<p>1 審議経過の概要</p> <p>(1) 審議の対象となった発行者名及び数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館、日本文教出版の 6 者</li> </ul> <p>(2) 調査研究の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回調査委員会（7 月 5 日）で 6 者の教科書を配付し、調査の観点や手順を協議した。</li> <li>・第 2 回調査委員会（8 月 3 日、4 日）に、全体を通して各者の特徴をまとめ様式 2～6 を作成した。</li> </ul> <p>(3) 調査研究のための観点、項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取扱内容については、学習指導要領の総則及び、各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げているか、知識及び技能の習得し、これらを活用し、問題を解決するために必要な数学的な思考力、判断力、表現力を育むとともに、学びに向かう力、人間性等の発揮による資質・能力の育成に対応できるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容、発展的な学習内容などがどのように取り扱われているかという視点で調査し整理した。</li> <li>・使用上の配慮等については、児童の学習意欲を高める工夫や自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫、目次、索引、柱、諸表など、使用上の便宜は図られているかという視点で調査し、整理した。</li> </ul>
<p>全 体 を 通 じ て の 特 徴</p>	<p>2 審議経過の概要</p> <p>(1) 東京書籍については、「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、問題解決型の授業を想定した構成・展開になっているという特色があり、優れている。</p> <p>大日本図書については、個別最適な学びと協働的な学びの実現を意識した紙面構成となっており、デジタルコンテンツも豊富であるという特色があり、優れている。</p> <p>学校図書については、進んで学ぶための学習の見通しを掲載、幼稚園・保育園との連携や中学校への円滑な接続を意識した構成になっているという特色があり、優れている。</p> <p>教育出版については、単元のまとまりで目的意識をもって主体的に学びを進め、数学的な見方・考え方を養うことができるように構成されているという特色があり、優れている。</p> <p>啓林館については、日常の事象や既習事項から単元を導入し、物事を合理的に処理する思考力・判断力・表現力等が育成できるという特色があり、優れている。</p> <p>日本文教出版については、主体的・対話的で深い学びの実現を意識した紙面構成となっており、学習の流れがひとめでわかるようになっているという特色があり、優れている。</p> <p>(2) このほか、①東京書籍、教育出版、啓林館については、北海道に関する教材や資料などを多く活用していること、②東京書籍、大日本図書については、幼小の円滑な接続のために、入学当初の学習のしやすさに特化した大判別冊が使用されていること、③全ての教科書において G I G A スクール構想の推進に向け、I C T 機器とともに利活用できるデジタルコンテンツが豊富になっている等の話題も出されていた。</p>

## 算数の目標について

## 【教科の目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

## 【学年・領域等の目標など】

## 〔第1学年〕

- (1) 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにある量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを養う。
- (3) 数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。

## 〔第2学年〕

- (1) 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の概念、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。
- (3) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。

## 〔第3学年〕

- (1) 数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方、基本的な図形の概念、量の概念、棒グラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数などの計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを養う。
- (3) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。

## 〔第4学年〕

- (1) 小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解するとともに、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に

付けるようにする。

- (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。
- (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

#### [第5学年]

- (1) 整数の性質、分数の意味、小数と分数の計算の意味、面積の公式、図形の意味と性質、図形の体積、速さ、割合、帯グラフなどについて理解するとともに、小数や分数の計算をしたり、図形の性質を調べたり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の性質や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。
- (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

#### [第6学年]

- (1) 分数の計算の意味、文字を用いた式、図形の意味、図形の体積、比例、度数分布を表す表などについて理解するとともに、分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力などを養う。
- (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

#### 【参考】

##### ○ 目標の改善

小学校（中学校）学習指導要領（平成29年告示）では、算数科・数学科において育成を目指す資質・能力を、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱に沿って明確化し、各学校段階を通じて、実社会との関わりを意識した数学的活動の充実等を図っており、小学校算数科の目標についても、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で整理して示した。

##### ○ 標準授業時数

第1学年－136 単位時間	第2学年－175 単位時間	第3学年－175 単位時間
第4学年－175 単位時間	第5学年－175 単位時間	第6学年－175 単位時間

様式3

番号    観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第1学年	算数・112、算数・113	新編あたらしい算数1① はじめよう! きんすう、新編あたらしい算数1② みつぼう! きんすう
		第2学年	算数・212、算数・213	新編新しい算数2上 考えらっておもしろい!、新編新しい算数2下 考えらっておもしろい!
		第3学年	算数・312、算数・313	新編新しい算数3上 考えたことがなるね!、新編新しい算数3下 考えたことがなるね!
		第4学年	算数・412、算数・413	新編新しい算数4上 考えたことがなるね!、新編新しい算数4下 考えたことがなるね!
		第5学年	算数・512、算数・513	新編新しい算数5上 考えたことがなるね!、新編新しい算数5下 考えたことがなるね!
		第6学年	算数・612	新編新しい算数6 数学へジャンプ!
取扱内容〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、内容の構成・排列	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、絵を見てブロックを動かしたり、残ったどんぐりの数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、かけ算の式になるおはじきの並べ方を考えたりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、クッキーを同じ数ずつ分けたり、二つのわり算の問題を比べたりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ポットに入る水のかさの表し方を考えたり、2本のテープを合わせた長さを求めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求める式を考えたり、鉄の棒1mの重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペンキで塗れる板の面積を求める式を考えたり、ペンキ1dLで塗れる板の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、似ている形を集めたり、点と点をつないでいろいろな形をいかたりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の内容を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、切り取ったパズルの形を仲間分けしたり、身の回りから長方形や正方形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の内容を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、身の回りから三角形を見つけたり、円の周りの点や中心を直線で結んでかいた三角形を仲間分けしたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、四角形を仲間分けしたり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、合同な四角形を見つけたり、合同な四角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、複数の図形を仲間分けしたり、拡大図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に</p>			

向け、テープに長さを写し取って長さを比べたり、陣取り遊びをしたりする活動

第2学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、鉛筆の長さを比べる方法を考えたり、はがきの横の長さを測ったりする活動

第3学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、電池とコンパスの重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動

○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、二つの時計板の時刻の関係を式に表したり、正三角形を並べてできた図形の正三角形の数と周りの長さの関係を表に表したりする活動

第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、直方体を積み重ねてできた直方体の高さと体積の関係を表に表したり、正方形の数と棒の数の関係を式に表したりする活動

第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、時間と水の量の関係を調べたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動

○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、生き物の数を整理したり、生き物の数の分だけ色を塗ったりする活動

第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、みんなでしたい遊びを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動

第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、けがをした時間と人数を表に整理したり、三つの表を一つにまとめたよさを考えたりする活動

第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、折れ線グラフから分かることを考えたり、二つの事柄について調べたことを表に分かりやすく整理する方法を考えたりする活動

第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、好きな給食のメニューの割合をグラフに表したり、二つのグラフを比べて分かることを考えたりする活動

第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、データから、長縄の8の字跳び大会の優勝クラスを予想したり、日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動

○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。

第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法の計算の仕方を考えたり、数の並び方を見て気付いたことを話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動

	<p>第2学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式を使ってかいたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式を使ってかいたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 角の大きさの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式で表したり、学習したことを基に新たな問題の解決方法について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 立体図形の体積の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式を使ってかいたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の計算との違いを考えたり、考えの相違点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 数の構成と表し方の学習において、10とあといくつかを数える学習の後に、10を単位として数の大きさをみる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 長さ、かさの単位と測定の学習において、ものの特徴や長さに着目する学習の後に、普遍単位を用いて数値化する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 小数の加法、減法の学習において、小数を数直線に対応させて考える学習の後に、小数点を揃え各位の単位を揃えて計算する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 小数の仕組みとその計算の学習において、数の相対的な大きさを考える学習の後に、100分の1の位までに範囲を広げる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 割合の学習において、図や式などを用いて二つの数量の関係を比べる学習の後に、割合が小数で表される場合の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、分数×整数の計算の仕方を考える学習の後に、分数×分数の計算の仕方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
使用上の配慮等	<p>○ 「つないでいこう算数の目」や「算数マイノートを学習に生かそう」で、次に学習してみたいことを想起する子どもの姿を例示したり（全学年）、コラム「ますりん通信」で、算数の学習に関連する多方面からの話題や見方・考え方などを取り上げたり（第2～6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 吹き出しで子どもがよりよく問題解決しようとする姿や発展的に学習しようとする姿を例示したり（全学年）、日常生活と学習場面を関連付け、学習することの意義や学習内容の有用性を実感できるようにしたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 視認性の高いUD教科書体を使用したり（全学年）、カラーユニバーサルデザイン、余白を生かした紙面デザインを徹底したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、自動正誤判定や結果の記録機能で、個別最適化された学びを支援できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

様式3

番号     観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	4・大日本	第1学年	算数・114、算数・115	新版 たのいさんすう1ねん①、新版 たのいさんすう1ねん②
		第2学年	算数・214	新版 たのしい算数2年
		第3学年	算数・314	新版 たのしい算数3年
		第4学年	算数・414	新版 たのしい算数4年
		第5学年	算数・514	新版 たのしい算数5年
		第6学年	算数・614	新版 たのしい算数6年
取扱内容〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、内容の構成・排列	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、水槽に入れる魚の数を数えたり、水槽に残った魚の数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、かけ算の式になるおはじきの並べ方を考えたりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、いちごを同じ数ずつ分けたり、二つのわり算の場面を比べたりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、やかんに入っている水のかさの表し方を考えたり、二つの水筒に入っているお茶を合わせた量を求めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求める式を考えたり、木の棒1mの重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペンキで塗れる板の面積を求める式を考えたり、針金の重さや長さの求め方を考えたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、似ている形を集めたり、数え棒でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の内容を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、三角形や四角形と言える訳を説明したり、身の回りから三角形や四角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の内容を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、ストローで作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから円の形をしている物を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、点と点を結んで四角形を作ったり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、合同な図形を見つけたり、合同な四角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、アルファベットを仲間分けしたり、拡大図や縮図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に</p>			

- 向け、2本の鉛筆の長さを比べたり、ハンカチの広さを比べたりする活動
- 第2学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、同じ長さのしおりを作る方法を考えたり、はがきの横の長さを測ったりする活動
- 第3学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、文房具の重さを比べたり、大豆の重さを測ったりする活動

○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、点と点を結んで作った長方形の縦の長さや横の長さの関係を表に表したり、水槽の水の量の変わり方をグラフに表したりする活動
- 第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、水槽に水を入れる時間と水の深さの変わり方を表に表したり、リボン1mの代金を数直線図を使って式に表したりする活動
- 第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、紙の枚数を数えずに求める方法を考えたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動

○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、あさがおの花の数を整理したり、野菜の個数の分だけ色を塗ったりする活動
- 第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、育てたい野菜と人数を表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを説明したりする活動
- 第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、アンケートの結果を表した棒グラフの特徴を調べたり、三つの表を一つの表に整理したりする活動
- 第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、折れ線グラフの特徴を調べたり、二つの事柄が一度に分かる表や目的に合わせた表を作ったりする活動
- 第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、好きな給食のメニューの割合をグラフに表したり、作り変えたグラフの工夫点を考えたりする活動
- 第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、10年前と今年の児童のどちらが本をよく借りていると言えるか考えたり、3人の中から代表選手を1人選ぶためにデータを表やグラフに整理したりする活動

○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の加法の計算との違いを考えたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動



	<p>第2学年～ 2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式、言葉を使ってかいたり、考えの共通点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、考えを図や式、言葉を使ってかいたり、考えの共通点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の除法の問題との相違点を見つけたり、考えの共通点について話し合い、まとめたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 平面図形の性質の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、図や式、言葉を使って考えを筋道立ててかいたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、図や式、言葉を使って考えを筋道立ててかいたり、式を見直してきまりを見つけたりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 加法、減法の学習において、和が10以下の加法の学習の後に、1位数+1位数で繰り上がりのある加法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 乗法の学習において、乗法が用いられる実際の場面の学習の後に、乗法九九を構成したり性質に着目したりする学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 分数の意味と表し方の学習において、分数の大小や仕組みの学習の後に、整数と同様に加法の計算ができることを知る学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 整数の除法の学習において、2位数を2位数で割る計算の学習の後に、桁数の多い計算の仕方を発展的に考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 平面図形の面積の学習において、平行四辺形の高さとの面積の関係を調べる学習の後に、三角形の面積の求め方の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、分数の乗法の学習の後に、分数の除法の意味を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
使用上の配慮等	<p>○ 単元の導入コーナーで、児童自身が問題や疑問を見いだす題材を扱ったり（全学年）、「ふくろう先生のなるほど算数教室」で、算数が社会で生かされていることを実感できるよう、算数を生かして仕事をされている方へのインタビューを掲載したり（第3～6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭の「算数の学び方」で、問題解決型学習の流れを示すとともに、学習したことを生活に生かそうとする様子や発展的に問題を見いだす様子を掲載したり（全学年）、単元や毎時の導入で、児童が問題や疑問を見いだせる題材を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 見やすく読みやすいUDフォントを使用したり（全学年）、色覚の特性によらず情報が読み取れる配色を用いたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、シミュレーションコンテンツで、簡単に何度でも試行錯誤することができるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>



- 向け、2本の鉛筆の長さを比べたり、陣取りゲームをしたりする活動
- 第2学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、長さを同じテープのいくつ分で表したり、はがきの横の長さを測ったりする活動
- 第3学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、文房具の重さを比べたり、はかりを使って文房具の重さを測ったりする活動
- 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
- 第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、周りの長さが一定の場合の長方形の縦の長さや横の長さの関係を表に表したり、浴槽に水を入れた時間とたまった水の量の関係を調べたりする活動
- 第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、リボンの長さや代金の関係を表に表したり、正方形の1辺の長さや周りの長さの関係について考えたりする活動
- 第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、水の量と深さの関係をグラフに表したり、2本の比例のグラフを比べたりする活動
- データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。
- 第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、果物を種類ごとに並べたり、果物の個数の分だけ色を塗ったりする活動
- 第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、お楽しみ会でやってみたいことを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動
- 第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、好きな給食のメニューを表した表やグラフを読み取ったり、分かりやすいグラフの表し方について考えたりする活動
- 第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、気温の変化をグラフに表したり、複合グラフから分かることについて話し合ったりする活動
- 第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、好きなスポーツをグラフに表したり、グラフから分かることを考えたりする活動
- 第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、新体力テストの結果のデータから代表値を求めたり、ソフトボール投げの結果のデータを度数分布表に表したりする活動
- 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。
- 第1学年～ 減法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、絵を使って考えを表したり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動
- 第2学年～ 簡単な表やグラフの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、落とし物調べを表やグラフに表したり、調べたことを基に減らす工夫

	<p>を話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、等分除と包含除の場面の式について考えたり、考え方の相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 角の大きさの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、三角定規を使って角の大きさを調べたり、数値で角の大きさを表す意味について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 異種の二つの量の割合の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、速さの意味を考えたり、速さを比べる方法について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 比例の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、紙の枚数を数えないで調べる方法について考えたり、比例しているかについて話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 数の構成と表し方の学習において、繰り上がりのない2位数と1位数の加法の学習の後に、簡単な2位数の減法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 乗法の学習において、乗数が1ずつ増えるときの積の増え方の学習の後に、簡単な場合の2位数と1位数との乗法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 分数の意味と表し方の学習において、分数の仕組みや大小の学習の後に、1より大きい分数の意味や表し方の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 小数の仕組みとその計算の学習において、小数の大小の学習の後に、小数の10倍、10分の1の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 平面図形の面積の学習において、公式を使って平行四辺形の面積を求める学習の後に、三角形の面積の求め方の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 角柱及び円柱の体積の学習において、角柱の体積の求め方の学習の後に、いろいろな立体の体積を工夫して公式を使って求める学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
使用上の配慮等	<p>○ 「見方・考え方」を児童が使いやすくなるよう「考え方モンスター」として紙面に具現化したり（全学年）、「算数をつかって」でこれまで学んできた学習内容や解決の仕方を利用してSDGsに関連した題材に取り組むことができるようにしたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 身の回りの生活の中や、算数の学習の中から問題を発見することができるよう「？を発見」のページを設定したり（全学年）、次の学びへの関心・意欲が高まり、真理を求める態度を養うことができるよう「つながりの？」を設定したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 全面的にUDフォントを使用したり（全学年）、目に優しく判別のしやすい色を使用したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、5つのマークを付け、デジタルコンテンツにどのような内容が含まれているか分かるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

様式3

番号    観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第1学年	算数・118	しょうがくさんすう1
		第2学年	算数・218、算数・219	小学算数2上、小学算数2下
		第3学年	算数・318、算数・319	小学算数3上、小学算数3下
		第4学年	算数・418、算数・419	小学算数4上、小学算数4下
		第5学年	算数・518	小学算数5
		第6学年	算数・618	小学算数6
取扱内容〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、内容の構成・排列	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、葉の枚数を数えたり、残ったまつぼっくりの数の求め方を考えたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、おはじきを使ってかけ算に表したりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、クッキーを何袋に分けられるのかを求めたり、わり算の式になる問題を作ったりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペットボトルに入っている水のかさの表し方を考えたり、紅茶と牛乳を合わせた量を求めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求める式を考えたり、棒1mの重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、棒の重さの求め方を考えたり、1mの棒の重さの求め方を考えたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、箱でいろいろな形を作ったり、色板でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから三角形や四角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、ストローで作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから二等辺三角形や正三角形を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、四角形を仲間分けしたり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、合同な四角形を見つけたり、合同な三角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、大きさは違うが同じ形を見つけたり、拡大図のかき方を考えたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に</p>			

- 向け、2本の鉛筆の長さを比べたり、陣取りゲームをしたりする活動
- 第2学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、しおりの長さをものを使って表したり、はがきの横の長さを測ったりする活動
- 第3学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、スポンジと電池の重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動

○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、ひもで作った長方形の横の長さとの縦の長さの関係を表に表したり、おかしの数と代金の関係を式に表したりする活動
- 第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、直方体を積み重ねてできた直方体の高さとの体積の関係を表に表したり、表や式のよさについて話し合ったりする活動
- 第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、画用紙の全部の枚数を調べたり、グラフから変化や対応の特徴を読み取ったりする活動

○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、野菜の種類ごとに並べたり、野菜の個数の分だけ色を塗ったりする活動
- 第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、好きな遊びを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動
- 第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、乗り物調べの結果を表した棒グラフの読み方を考えたり、三つの表を一つの表に整理したりする活動
- 第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、気温の変化をグラフに表したり、二つの事柄について調べたことを表に分かりやすく整理する方法を考えたりする活動
- 第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、ブルーベリーの収穫量の割合をグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動
- 第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、どちらのクラスが本をよく読んだか決める方法を考えたり、日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動

○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方を考えたり、10のまとまりを用いる意味について説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動
- 第2学年～ 2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の加法の計算との違いを考えたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動

	<p>第3学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の乗法の計算との違いを考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形の面積の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、L字型の図形の面積の求め方を考えたり、考えを図や式を用いて説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 異種の二つの量の割合の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、混み具合を比べる方法を考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 比例の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、10のまとまりを基に解決の方法を考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 加法、減法の学習において、10のまとまりを作って計算する学習の後に、1位数+1位数で繰り上がりのある加法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 長さ、かさの単位と測定の学習において、数と単位を使って長さを表す学習の後に、数と単位を使って水のかさを表す学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 分数の意味と表し方の学習において、単位分数の学習の後に、同分母分数の加法の計算の仕方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 小数の仕組みとその計算の学習において、小数×整数の計算の学習の後に、小数÷整数の計算の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 平面図形の面積の学習において、平行四辺形の面積を求める学習の後に、三角形の面積の求める学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、分数×整数の計算の仕方を考える学習の後に、分数÷整数の計算の仕方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
使用上の配慮等	<p>○ 身近な題材から算数の問題を発見するなど、学ぶ意義を感じ、目的意識をもって取り組める教材や活動を示す「きっかけ」ページを設けたり（全学年）、各単元の終わりに、学習したことを使って取り組む活動を示すページを設けたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 単元の導入で、身近な題材から算数の問題を発見し、目的意識をもって数学的活動に取り組めるようにしたり（全学年）、単元末で、学習したことを日常場面に活用し、「何ができるようになったか」実感できるようにしたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ UDデジタル教科書体を使用したり（全学年）、識別しやすい配色を用い、図版に色名を付記したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、毎時の知識・技能まとめをアニメーションにして、視覚的にも理解が深められるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

様式3

番号    観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	61・啓林館	第1学年	算数・120、算数・121	わくわく算数1すく、わくわく算数1
		第2学年	算数・220、算数・221	わくわく算数2上、わくわく算数2下
		第3学年	算数・320、算数・321	わくわく算数3上、わくわく算数3下
		第4学年	算数・420、算数・421	わくわく算数4上、わくわく算数4下
		第5学年	算数・520	わくわく算数5
		第6学年	算数・620	わくわく算数6
取扱内容 〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、 内容の構成・ 排列	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、石の上のかえるの数を数えたり、木に残った柿の数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、かけ算になる問題を作ったりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、いちごを等分する方法を考えたり、わり算になる問題カードを作成したりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、サイクリングコースの道のりを求めたり、テープの長さを求めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求めたり、ひも1m分の代金を求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペンキで塗れる壁の面積を求めたり、ペンキ1dLで塗れる壁の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、似ている形を集めたり、色板でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから三角形や四角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、色棒で作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから二等辺三角形や正三角形を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、点を結んで四角形を作ったり、コンパスを使って平行四辺形をかいたりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、形も大きさも同じ図形を見つけたり、合同な三角形をかいたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、アルファベットを仲間分けしたり、方眼を使って拡大図や縮図をかいたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に</p>			



- 向け、2本の鉛筆の長さを比べたり、場所取りゲームをしたりする活動
- 第2学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、こぶしを使ってものの長さを比べたり、はがきの横の長さを測ったりする活動
- 第3学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、文房具の重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動

○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、ストローで作った長方形の縦の本数と横の本数の関係を表に表したり、水のかさと重さをグラフに表したりする活動
- 第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、レンガと植木鉢の積む数と全体の高さの関係を表に表したり、和暦と西暦の関係について調べたりする活動
- 第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、時間と水の深さの関係を調べたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動

○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、果物を種類ごとに縦に並べたり、個数の分だけ色を塗ったりする活動
- 第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、好きな遊びを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動
- 第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、好きな遊び調べの人数をグラフに表したり、二つの表を一つの表に整理したりする活動
- 第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、気温の変化をグラフに表したり、二つの事柄について調べる場合の整理の仕方を考えたりする活動
- 第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、作物別産出額をグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動
- 第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、大縄跳びの3チームのデータから、代表チームの決め方を考えたり、データのちらばりの様子をグラフに表したりする活動

○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方を考えたり、10のまとまりを用いる意味について説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動
- 第2学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、箱の中のチョコレートの数について考えたり、図や式を用いた考え方について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動
- 第3学年～ 数量の関係を表す式の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、□に当てはまる数について考えたり、図や式を用いた考え方について

	<p>て話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 概数と四捨五入の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、概数で和や差を求める方法を考えたり、計算の仕方を説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、計算の方法を考えたり、考えのよいところや共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ データの考察の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、データの分類整理の仕方について話し合ったり、分析の仕方について説明したりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 時刻の読み方の学習において、短針に着目して時計を読む学習の後に、長針に着目して時計を読む学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 乗法の学習において、基準量に着目して乗法の意味を理解する学習の後に、乗法九九を構成したり理解したりする学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 除法と乗法の関係の学習において、基準量の何倍かという見方・考え方を働かせる学習の後に、分数の意味と表し方を理解する学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 簡単な場合についての割合の学習において、第3学年で培った基準量の何倍かという見方・考え方を働かせる学習の後に、割合を用いて比べる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 割合の学習において、割合を用いて比べる学習の後に、円グラフや帯グラフなどの割合のグラフの学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 割合の学習において、割合を表す分数について理解を深める学習の後に、全体を1として割合を考えるという見方・考え方を働かせる学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
使用上の配慮等	<p>○ 「学びをいかそう」で算数を学ぶ意義を感じられる題材を取り扱ったり（全学年）、「わくわくSDGs」でエネルギーの利用など社会における答えが1つに定まらない問いに対して算数を使って取り組み、自分たちに何ができるかを考えたり（第3～6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 児童から「めあて」が引き出せるよう、児童の「問いや気付き」を「めばえ」として掲載したり（第3～6学年）、児童自らが単元全体の学習を振り返り、生かしていけるよう、「たしかめよう・ふりかえろう・やってみよう」を設定したり（第3～6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 識別がしやすいUDフォントを使用したり（全学年）、色覚の特性によらず学びやすい配色を用いたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、具体物の操作では時間のかかる創造的な活動も簡単に行えるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

様式 3

番号       観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	116・日文	第1学年	算数・122、算数・123	しょうがくさんすう1⑩、しょうがくさんすう1⑫
		第2学年	算数・222、算数・223	小学算数2上、小学算数2下
		第3学年	算数・322、算数・323	小学算数3上、小学算数3下
		第4学年	算数・422、算数・423	小学算数4上、小学算数4下
		第5学年	算数・522	小学算数5
		第6学年	算数・622	小学算数6
取扱内容（学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）、内容の構成・排列	<p>○ 数と計算については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解するとともに、数の数え方や計算の仕方を考える力の育成に向け、まつぼっくりの数を数えたり、木に残った柿の数を求めたりする活動</p> <p>第2学年～ 計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、乗り物に乗っている人数を求めたり、九九表から決まりを見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 整数の計算の意味と性質を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、お菓子を同じ数ずつ分けたり、二つのわり算の問題を比べたりする活動</p> <p>第4学年～ 小数及び分数の意味と表し方を理解するとともに、計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペットボトルに入っているジュースのかさの表し方を考えたり、リボンの長さを求めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の計算の意味を理解するとともに、数の性質や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、リボンの代金を求めたり、パイプ1mの重さを求めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の計算の意味を理解するとともに、数の表し方や計算の仕方などを考察する力の育成に向け、ペンキで塗れる屋根の面積を求めたり、ペンキ1dLで塗れる机の面積を求めたりする活動</p> <p>○ 図形については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 図形についての感覚を豊かにするとともに、ものの形に着目して特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする力の育成に向け、箱でいろいろな形を作ったり、色の棒でいろいろな形を作ったりする活動</p> <p>第2学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、動物を囲んだ形を仲間分けしたり、身の回りから長方形や正方形、直角三角形を見つけたりする活動</p> <p>第3学年～ 基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力の育成に向け、ストローで作った三角形を仲間分けしたり、身の回りから二等辺三角形や正三角形を見つけたりする活動</p> <p>第4学年～ 平面図形について理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、四角形を仲間分けしたり、平行四辺形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第5学年～ 図形の意味と性質について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、合同な四角形を見つけたり、合同な四角形のかき方を考えたりする活動</p> <p>第6学年～ 図形の意味について理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質について考察する力の育成に向け、複数の図形を仲間分けしたり、方眼を使って拡大図や縮図をかいたりする活動</p> <p>○ 測定については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力の育成に</p>			

- 向け、テープを使って長さを比べたり、陣取りゲームをしたりする活動
- 第2学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、テープを使ってものの長さを比べたり、はがきの横の長さを測ったりする活動
- 第3学年～ 量の概念について理解するとともに、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力の育成に向け、いろいろなものの重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動

○ 変化と関係については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第4学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、点と点を結んで作った長方形の縦の長さや横の長さの関係を表に表したり、長椅子の数と座れる人数の関係を式で表したりする活動
- 第5学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力の育成に向け、直方体を積み重ねてできた直方体の高さや体積の関係を表に表したり、二つの量の関係を表す方法を考えたりする活動
- 第6学年～ 表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力の育成に向け、時間と水の深さの関係を調べたり、2本の比例のグラフを比べたりする活動

○ データの活用については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第1学年～ 簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力の育成に向け、動物の数を整理したり、動物の数の分だけ色を塗ったりする活動
- 第2学年～ 簡単な表とグラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力の育成に向け、メダルの色調べを表やグラフに表したり、表やグラフから分かったことを話し合ったりする活動
- 第3学年～ 棒グラフを理解するとともに、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力の育成に向け、好きなスポーツ調べを表したグラフについて調べたり、分かりやすい表のまとめ方について考えたりする活動
- 第4学年～ 折れ線グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、折れ線グラフの線の傾きについて調べたり、二つの事柄を同時に表に整理する方法を考えたりする活動
- 第5学年～ 帯グラフを理解するとともに、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力の育成に向け、図書室で貸し出された種類別の本の数をグラフに表したり、目的に応じて表やグラフを選択したりする活動
- 第6学年～ 度数分布を表す表を理解するとともに、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力の育成に向け、データを基にどちらを代表チームにするとよいか考えたり、日本の年齢別人口について二つのグラフを比べて考えたりする活動

○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。

- 第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方を考えたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動

	<p>第2学年～ 2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の加法の計算との違いを考えたり、考えの相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 表と棒グラフの学習において、結果の違いが分かりやすいグラフのかき方を考えたり、グラフから分かったことを話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 除法の学習において、既習の除法の計算との違いを考えたり、考えの共通点や相違点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 立体図形の体積の学習において、考えを図や式、言葉を使っていかたり、考えの共通点について話し合ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 比例の学習において、比例の考えを使って画用紙の枚数を求める方法を考えたり、考えの共通点を整理して振り返ったりするなどして、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 加法、減法の学習において、10を作る計算や10より大きい数などの既習事項を確認する学習の後に、1位数+1位数で繰り上がりのある加法の学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 簡単な表やグラフの学習において、第1学年で学習した絵や図を用いた数量の表現を確認する学習の後に、簡単な表やグラフに表す学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、乗法に関して成り立つ性質を考える学習の後に、加法に関して成り立つ性質と乗法に関して成り立つ性質の共通点を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 面積の学習において、L字型の図形の内積の求め方を考える学習の後に、L字型に並べたボールの数の求め方とL字型の図形の内積の求め方の共通点を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 平面図形の性質の学習において、合同な三角形や四角形をかく学習の後に、合同な正三角形や円、ひし形のかき方を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、倍を表す分数について理解を深める学習の後に、整数、小数、分数による倍の表し方の共通点を考える学習を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>
使用上の配慮等	<p>○ 単元アプローチとして、ストーリー性やビジュアル性のある導入ページを設けて学習の課題を自ら見つけられるようにしたり（全学年）、「なるほど算数」で算数につながる数学界の偉人や伝統的な和算の紹介などの算数に関する豆知識的なコラムを掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「算数マイトライ」で理解度、学習の目的に合わせて様々なジャンル・難易度の問題を掲載したり（第2～6学年）、「使ってみよう」で作業的・体験的な活動や学習したことを実際の場面に活用する活動の充実を図ったり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 視認性の高いUDフォントを教科書体やゴシック体にも採用したり（全学年）、図形に使う色数を抑え、目に優しい色を使用したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、アニメーションや自分で操作できるコンテンツで理解を深めるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
その他	<p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

＜算数の具体的な調査項目＞

◎調査項目

- ① 4領域「数と計算」、「図形」、「測定（第1～3学年）」、「変化と関係（第4～6学年）」、「データの活用」ごとのページ数及び総ページ数
- ② 発展的な学習内容を取り上げているページ数
- ③ 北海道とかかわりのある内容を取り上げている資料等の数

◎調査項目にした理由

- ① 学習指導要領に示された教科の目標・内容等を適切に反映した教科書の作成が求められていることから、領域ごとや全体の分量を把握する必要があるため。
- ② 児童の系統的な学習に資するよう、教科書上において「発展的な学習内容」であることを可能な範囲で明示することが求められていることから、発展的な学習内容の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ③ 児童の興味・関心を生かした学習が促されるよう工夫することが求められていることから、北海道にかかわりのある内容の掲載の状況について把握する必要があるため。

様式 5

※調査項目の数字が網掛けになっている項目は、様式6にデータを掲載していることを示す。

調査項目			発行者		東書						大日本					
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6		
①	4領域 ごとの ページ 数	数と計算	ページ数	135	141	147	170	87	125	124	134	143	155	81	52	
		図形	ページ数	13	24	31	77	88	89	15	17	25	69	83	50	
		測定	ページ数	22	40	34				19	39	28				
		変化と関係	ページ数				18	50	78				15	39	36	
		データの活用	ページ数	7	25	19	25	28	75	4	7	18	18	23	32	
		総ページ数		174	252	280	308	296	270	182	251	271	295	293	273	
		前回の総ページ		178	260	300	324	312	282	177	243	263	287	289	269	
		増減		-2%	-3%	-7%	-5%	-5%	-4%	3%	3%	3%	3%	1%	1%	
②	発展的な学習内容を取り上げているページ数			0	1	3	4	2	8	0	1	1	1	2	13	
③	北海道とかかわりのある内容を取り上げている資料等の数			0	0	2	6	2	6	0	0	1	1	1	1	

調査項目			発行者		学図						教出					
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6		
①	4領域 ごとの ページ 数	数と計算	ページ数	140	157	164	181	110	86	131	151	158	169	119	53	
		図形	ページ数	14	29	40	70	106	94	7	23	32	79	91	65	
		測定	ページ数	21	61	45				24	40	35				
		変化と関係	ページ数				30	69	66				17	92	38	
		データの活用	ページ数	10	14	27	24	34	67	4	8	19	30	26	32	
		総ページ数		214	316	330	350	364	316	190	286	310	358	314	292	
		前回の総ページ		200	292	306	330	338	298	182	284	302	350	310	276	
		増減		7%	8%	8%	6%	8%	6%	4%	1%	3%	2%	1%	6%	
②	発展的な学習内容を取り上げているページ数			0	1	1	2	3	32	4	6	3	6	4	13	
③	北海道とかかわりのある内容を取り上げている資料等の数			0	0	2	3	2	5	1	2	5	4	4	1	

調査項目			発行者		啓林館						日文					
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6		
①	4領域 ごとの ページ 数	数と計算	ページ数	126	137	150	144	84	47	152	149	156	184	105	100	
		図形	ページ数	15	26	25	66	77	56	21	32	38	86	106	102	
		測定	ページ数	15	37	20				22	52	47				
		変化と関係	ページ数				30	87	40				41	58	69	
		データの活用	ページ数	2	8	22	29	23	33	6	14	30	34	35	98	
		総ページ数		196	276	282	298	284	274	198	308	324	346	330	300	
		前回の総ページ		178	296	302	320	304	300	200	290	302	332	324	286	
		増減		10%	-7%	-7%	-7%	-7%	-9%	-1%	6%	7%	4%	2%	5%	
②	発展的な学習内容を取り上げているページ数			2	1	2	3	2	7	0	5	8	6	1	12	
③	北海道とかかわりのある内容を取り上げている資料等の数			0	1	0	3	10	4	0	1	0	5	7	1	

様式6

様式5の調査項目③ [北海道とかかわりのある内容] の具体的な内容

者	学年	単元名 (該当ページ)	取扱い方	タイトル・主な内容
者 東 書	3	時こくと時間のもとめ方(上P27)	写真	「新函館北斗」
	3	小数(下P20)	問題文・写真	「さっぽろテレビとう」、「北海道札幌市」
	4	大きい数のしくみ(上P8)	人口	「北海道 5228732人」
	4	大きい数のしくみ(上P13)	人口	「北海道 5, 228, 732」
	4	がい数の表し方と使い方(上129)	道のり	「札幌市から旭川市までの道のり」
	4	直方体と立方体(下P100)	写真	「北海道100カマンベールチーズ」
	4	直方体と立方体(下P101)	写真	「北海道3.7牛乳」
	4	直方体と立方体(下P102)	写真	「北海道3.7牛乳」
	5	単位量あたりの大きさ(下P30)	問題文	「北海道」
	5	単位量あたりの大きさ(下P30)	表	「北海道 83424 523」(北海道の面積と人口)
	6	拡大図と縮図(P98)	地図	「札幌」
	6	およその面積と体積(P143)	写真	「豊似湖(北海道えりも町)」
	6	およその面積と体積(P144)	写真	「北海道のおいしさ直送便」
	6	およその面積と体積(P145)	地図	「北海道」
	6	測定(P207)	問題文	「北海道の面積」
	6	その他(P222)	地図・表	「札幌-3/-8」「北海道コンサドール札幌」

者	学年	単元名 (該当ページ)	取扱い方	タイトル・主な内容
者 大 日 本	1	ひきざん(P92)	写真	「北海道バター」
	3	三角形と角(P190)	写真	「宗谷岬(北海道稚内市)」
	4	面積(P204)	問題文	「北海道の面積」
	5	単位量あたりの大きさ(P148)	地図	「北海道地方 人口 522(万人) 面積 834000(km <sup>2</sup> )」
	6	およその面積や体積(P209)	写真	「北海道牛乳」

者	学年	単元名 (該当ページ)	取扱い方	タイトル・主な内容
者 学 図	3	⑦円と球(上P113)	写真	「北海道上川郡東川町」
	3	⑦円と球(上P114)	写真	「北海道札幌市」
	4	目次(上P2)	地図	「北海道 522885人」
	4	①大きい数(上P12)	地図	「北海道 522885人」
	4	○算数をつかって(下P76)	地図	「北海道地方 83424km <sup>2</sup> 」
	5	⑤倍数と約数(上P58)	写真	「A N840中標津 エア20札幌 A N4720札幌 A N572稚内」「札幌533 札幌4643 札幌537」
	5	⑥単位量あたりの大きさ(1)(上P81)	地図	「2020年の人口 北海道83424km <sup>2</sup> 522885人」
	6	目次(P3)	マーク	「①北海道」
	6	①対称(P23)	マーク	「①北海道」
	6	⑭データの活用(P216)	表	「ぎょうざに使う金額(円) 札幌市1847」
	6	2中学校へのかけ橋(中学校へのかけ橋P26)	気温・会話	「札幌-4 旭川-6 帯広-6 釧路-6」「札幌市の気温」「札幌市-4℃」



者	学年	単元名 (該当ページ)	取扱い方	タイトル・主な内容
	6	2 中学校へのかけ橋 (中学校へのかけ橋P27)	問題文	「ある日の札幌市の温度は、マイナス4℃でした。」
者	学年	単元名 (該当ページ)	取扱い方	タイトル・主な内容
教出	1	さんすう見つけた! (P189)	写真	「洞爺湖温泉開湯100年記念モニュメント/北海道虻田郡」
	2	目次 (上P1)	写真	「花時計/北海道釧路市」
	2	4 長さ (上P53)	写真	「はがきのあて先 札幌市中央区北1条西7丁目1」
	3	5 長さ (上P78)	写真・吹き出し	「日本橋 (東京都) からのきより 札幌市1,156軒」「日本橋から札幌市までのきよりは…」
	3	9 円と球 (上P132)	地図	「札幌駅周辺の地図」
	3	11 重さ (下P32)	写真	「道路ひょうしき 稚内316km 紋別99km 常呂」
	3	算数見つけた! (下P147)	写真	「大雪クリスタルホール モニュメント/北海道旭川市」
	3	算数見つけた! (下P147)	写真	「日本一長い直線道路/北海道空知郡」
	4	目次 (上p0)	写真	「エルフィンロード/北海道北広島市」
	4	目次 (上P1)	写真	「大通公園/北海道札幌市」
	4	7 垂直、平行と四角形 (上P110)	地図	「北海道旭川駅周辺の地図」
	4	目次 (下P0)	写真	「石狩平野/北海道石狩郡」
	5	10 単位量あたりの大きさ (P148)	問題文・表	「北海道と神奈川県の人人口と面積」 「北海道 人口 (人) 5224614 面積 (km <sup>2</sup> ) 83424」
	5	10 単位量あたりの大きさ (P151)	写真	「玉ねぎ 北海道産」
	5	12 割合 (p186)	写真	「北海道産メロン 北海道産ポイ ルたこ」
	5	15 正多角形と円 (P241)	写真	「倶多楽湖/北海道白老町」
	6	広がる算数 (P266)	写真	「札幌市時計台/北海道札幌市」

者	学年	単元名 (該当ページ)	取扱い方	タイトル・主な内容
啓林館	2	時こくと時間 (P33)	写真	「札幌市時計台 (北海道札幌市)」
	4	垂直・平行と四角形 (P63)	写真	「北海道札幌市」
	4	がい数とその計算 (P20)	問題文	「83424km <sup>2</sup> (北海道の面積)」
	4	がい数とその計算 (P21)	問題文	「5224614人 (北海道の人口)」
	5	整数と小数 (P14)	問題文	「北海道と青森県を結ぶ青函トンネルの長さは53.85km」
	5	割合のグラフ (P208)	問題文	「札幌市の小学校の給食では、北海道でとれた食材がたくさん使われています。」
	5	割合のグラフ (P208)	写真	「札幌市の小学校の給食」
	5	割合のグラフ (P208)	表	「北海道の作物別産出額 (2019)」
	5	割合のグラフ (P209)	帯グラフ	「北海道の作物別産出額の割合 (2019年)」

者	学年	単元名 (該当ページ)	取扱い方	タイトル・主な内容
者 啓 林 館	5	割合のグラフ (P209)	円グラフ	「北海道の作物別産出額の割合 (2019年)」
	5	割合のグラフ (P210)	表	「小麦の都道府県別のしゅうかく量 (北海道63万 t)」
	5	割合のグラフ (P210)	表	「大豆の都道府県別のしゅうかく量 (北海道9万 t)」
	5	割合のグラフ (P210)	表	「牛肉の都道府県別の生産量 (北海道9万 t)」
	5	割合のグラフ (P213)	帯グラフ	「小麦の都道府県別のしゅうかく量の割合」
	6	対称な図形 (P15)	図	「都道府県のマーク (北海道)」
	6	データの整理と活用 (P120)	帯グラフ	「2020年の都道府県別の人口の割合 (%) (北海道4.1)」
	6	わくわくSDGs (P204)	表	「1時間あたりの最大の降水量 (札幌市)」
	6	わくわくSDGs (P206)	柱状グラフ	「1時間あたりの最大の降水量 (札幌市)」

者	学年	単元名 (該当ページ)	取扱い方	タイトル・主な内容
者 日 文	2	はこの形 (P88)	写真	「北海道バター」
	4	およその数 (P78)	図	「小学4年生の児童の数 北海道39972人」
	4	およその数 (P79)	表	「小学4年生の児童の数 北海道39972人」
	4	およその数 (P82)	問題文	「北海道の小学4年生の児童の数 北海道39972人」
	4	直方体と立方体 (P114)	写真	「北海道バター」
	4	直方体と立方体 (P116)	写真	「北海道バター」
	5	単位量あたりの大きさ (P137)	地図	「北海道 人口5228732人 面積83424km <sup>2</sup> 」
	5	算数ジャンプ (P252)	会話文	「北海道産の『ゆめぴりか』」
	5	算数ジャンプ (P252)	表	「米の作付面積上位の都道府県 2 北海道作付面積 (ha)102300 10aあたりのしゅうかく量(kg)581」
	5	算数ジャンプ (P252)	会話文	「10aあたりのしゅうかく量は、新潟県より北海道の方が多い」
	5	算数ジャンプ (P253)	表	「各都道府県の米の上位品種と作付面積の割合 北海道 作付面積 (ha)102300 ななつぼし50% ゆめぴりか23% きらら397 10%」
	5	算数ジャンプ (P253)	会話文	「北海道の『ななつぼし』」
	5	算数ジャンプ (P253)	問題文	「北海道の『ななつぼし』」
	6	対称な図形 (P24)	図	「都道府県のマーク 北海道」